

2024年6月19日

輸送動向について（2024年5月分）

1. 輸送概況

円安や原材料費高騰などに伴う物価上昇により、個人消費は伸び悩み、景気の足踏み状況が続く一方、気温上昇に伴う飲料等の需要増加や一部顧客における鉄道シフトの動きが見られ、輸送実績合計は前年を上回った。

コンテナは、食料工業品が、気温上昇に伴う需要増加に加え、新商品やリニューアル商品の販売好調、一部顧客における鉄道シフトの取組み等により、清涼飲料水を中心に好調な荷動きとなり前年を上回った。また、積合せ貨物は、2024年問題を背景に新たな輸送区間における鉄道シフトが進んだこと等により増送となったほか、紙・パルプは、ペーパーレス化の進展に伴う紙の需要減が続く中、定期修繕を控えた一部顧客の前倒し出荷や鉄道シフト等により増送となった。コンテナ全体では前年比106.8%となった。

車扱は、顧客工場における定期修繕の時期ずれによりセメントを中心に減送となり、車扱全体では前年比90.4%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比101.8%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,433	1,342	106.8%	3,012	2,919	103.2%
車 扱	538	595	90.4%	1,177	1,194	98.6%
合 計	1,972	1,937	101.8%	4,189	4,113	101.8%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	86	79	6	108.7%
	化学工業品	128	118	10	108.5%
	化学薬品	88	85	3	104.3%
	食料工業品	243	214	28	113.4%
	紙・パルプ	172	160	11	107.4%
	他工業品	92	92	0	100.1%
	積合せ貨物	258	245	13	105.5%
	自動車部品	58	52	5	111.0%
	家電・情報機器	31	26	5	118.8%
	エコ関連物資	29	35	-5	84.0%
	その他	243	231	11	105.2%
	コンテナ計	1,433	1,342	91	106.8%
車 扱	石油	405	411	-6	98.4%
	セメント・石灰石	50	92	-42	54.6%
	車 両	53	57	-3	94.4%
	そ の 他	29	34	-5	84.6%
	車 扱 計	538	595	-57	90.4%
合 計		1,972	1,937	34	101.8%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)